

標準予防策ってなんだろう？ part 2

「感染症の有無にかかわらず「血液、体液、分泌物（汗を除く）などのすべての湿性生体物、粘膜、欠損した皮膚」を介する微生物の伝播リスクを減らすため、すべての患者様や場面に適応される医療機関での感染予防策である。」（院内感染マニュアル「2. 一般的予防策」より抜粋）

今回の特集は、「个人防护具」です。

医療環境では、すべての患者様との接触に対して手指衛生、**个人防护具（手袋、ガウン、マスク、ゴーグル）** 鋭利器材の取り扱いを標準予防策として適応しなければならない。（院内感染マニュアル「2-2 標準予防策」より抜粋）。皆さんは、「个人防护具」の「使用」なんて常識ですよ！と思われていることでしょうか。では、「个人防护具」の「**正しい着脱順番**」についてはいかがですか？ご存知無かった方、あいまいだった方は、「正しい着脱順番」を覚えてくださいね。

个人防护具の着け方の順番は、ガウン→ゴーグル・マスク→手袋です。

最後に手袋がポイントです。

①ガウンの着方

プラスチックエプロンの場合



1. 頭を通し胸のあたりを広げる 2. 全体を広げる 3. 後ろで結ぶ

袖つきエプロンの場合



1. 頭を通し胸のあたりを広げる 2. 袖を通す 3. 反対の袖を通す



4. 袖口からしっかりと手を出す 5. 後ろで結ぶ

②マスクの付け方



1. 鼻に金具をあわせる



2. 耳にかける



3. もう1度金具をあわせる



4. マスクをあごの下まで広げる

③手袋の付け方



1. 手袋の端を持ち、手を入れる



2. 反対の手も同じように入れる



3. 指の付け根までしっかり入れる

次に、个人防护具の外し方の順番は、手袋→ゴーグル・ガウン→マスクです。

最初に手袋がポイントですよ！

手袋にベッタリ大便がくっついていたら・・・と想像してください。まず手袋からはずしたくなりますよね。

①手袋のはずし方



1. 端を持つ



2. 裏返しになるように脱ぐ



3. 脱いだものを握る



4. 端を持つ



5. 裏返しになるように脱ぐ



6. 感染性廃棄物容器に破棄

②ガウンの脱ぎ方

プラスチックエプロンの場合



1. 首の辺りを持ち前に引く



2. 首の後ろで切るようにさらに引く



3. 前にたらず



4. 下辺の端を持つ



5. 下辺を腰の辺りまで持って来る



6. まとめてもち前に引く



7. 汚染面が内側になるようにまとめる



8. 感染性廃棄物容器に破棄

袖つきエプロンの場合



1. 首の辺りを持ち前に引く



2. 袖の内側に手を入れ手を抜く



3. エプロンの内側から反対の袖をつかんで手を抜く



4. 汚染面が内側になるようにまとめる



5. まとめてもち前に引く



6. 汚染面が内側になるようにまとめる



7. 感染性廃棄物容器に破棄

③マスクのはずし方



1. 汚染面に触れないよう 耳からはずす
2. 感染性廃棄物容器に破棄

いかがでしたか？

こんなの常識やん！という人から、目からうろこの人まで、確認していただけましたか？
自分自身を守るためのものです。正しい使い方を心がけましょう！

ICT 新聞 17号 (21.5) より